

ちほめんNEWS

2018.12.11 近畿財務局総務課

VOL. 22

柏原市にて、子育て世代の就労支援
イベント『かしわらママ応援フェア』
を開催しました！

かしわらママ
応援フェア

イベント当日の写真



柏原市 × (株) ママスクエア ×
ちほめん (近畿財務局)

Contents

- イベント開催まで
 - ・ 当局が関わることとなった経緯
 - ・ 打合せ、ワークショップの様様
- イベント当日(H30.10.29)の様子
- イベントを終えて
(来場者の声・取組成果など)



メンバーの集合写真 (柏原市、ママスクエア、ちほめん)

今般の企画 のポイント

- 1.自治体 (柏原市) と民間事業者 (ママスクエア)、国 (当局) という三者共催の企画！
- 2.働き方改革にテーマを絞るという今までに手掛けたことがない分野へのチャレンジ！
- 3.企画提案だけでなく、財務局のマネー講座によるプレイヤーとしての支援！

イベント 開催まで

柏原市の
子育て世代
の就労支援
政策

ー 柏原市では、『親、子ども、孫の三世代が寄り添うまちづくり』を目指し、母親の就労形態の新しいバリエーションを提供するため、地方創生推進交付金を活用し、母親労働拠点創出事業を実施しています。また、平成30年3月には公民連携初の託児機能付オフィス、ママスクエアをオープンしています。

近畿財務局
が柏原市の
地方創生を
支援した
きっかけ

ー 当局が近隣自治体の地方創生の取組をお手伝いしていたところ、その取組を知った柏原市より、同市の地方創生の取組に協力いただけないかとオファーをいただいたことがきっかけです。当局と柏原市の間で、こういった取組を行うことが効果的か議論を重ね、最終的に子育て世代をターゲットに、多様な働き方を紹介するイベントをちほめんが企画提案し、柏原市・ママスクエア・当局の三者で共催することとなりました。

三者間での
打合せをス
タートさせ
ました

ー 当局からイベント概要についての提案はさせていただきましたが、具体的にどういった中身にしていくのか、当日のイベント会場にて、6月8日、三者（柏原市、ママスクエア、当局）での打合せをスタートさせ、以降、三者が連携し、会場での打合せほか、電話・メールでも議論を重ねました。

柏原市とマ
マスクエア
が連携協定
を締結！

ー 7月26日、柏原市とママスクエアは「子育て世代が活躍できる環境づくりの推進」に関する連携協定を締結しました。この中で、これからの取組みとして、今般のイベントを紹介いただき、それがメディアに取り上げられ、同イベントの宣伝に一役買うという嬉しい効果がありました。

イベントを盛り上げるアイデア出しのワークショップを開催！

ー 9月6日、三者連携による打合せを重ね、ちほめんが果たすべき役割が明確になってきたところで、ちほめん、柏原市、ママスクエアも参加し、イベント準備のためのワークショップを開催しました。ワークショップでは、会場レイアウト（装飾を含む）や、講師となる働くママさんの紹介パネルの内容について、アイデア出しを行いました。

2 班に分かれてワークショップを実施



(次頁へ)



アイデアはホワイトボードへ貼付し、メンバー間でイメージを共有！



ちほめんが出すアイデアに対し、柏原市、ママスクエアから、その場で意見をもらい、イベントの企画内容を練り上げていきました。



みんなのアイデアを集約！

ワークショップ等の成果



ちほめん作成
「講師紹介パネル」



柏原市作成
「会場案内マップ」



ママスクエア作成
「フライヤー」

イベント当日 (H30.10.29) の様子



ハロウィンを意識した会場装飾。
ちほめんも、マネー講座の講師や、来場者の受付・誘導等の対応を行いました。



「マネー講座」ブース

ちほめんが、子育てママ向けに、教育資金の貯め方や扶養控除等の収入の壁について、車座形式で説明させていただきました。



「保育所相談」ブース

柏原市が、保育所入所などに関する相談を受け付けました。



「ママスクエア紹介」ブース

ママスクエアが、子どもが側にいながらできる仕事の紹介や女性の働き方について説明させていただきました。

(次頁へ)



「ハローワーク」ブース

ハローワーク藤井寺が、子育てママ向けに求人を紹介したり、仕事全般に関する相談を受け付けました。



「おひるねアート体験」ブース

おひるねアート協会認定の現役ママ講師による、おひるねアート無料体験を行いました。



「ハンドマッサージ体験」ブース

ママスクエアお勤めの現役ママ講師による、ハンドマッサージ無料体験を行いました。

「ポイントメイク」の無料体験ブースも設置！キッズスペースにお子様を預け、ママさんには無料体験をお楽しみいただきました！

イベント
を終えて

来場者数

ー 来場者数は、108名（大人54名、子ども54名）。開場と同時にたくさんのママさんに来場いただき、大盛況でした。また、来場された皆さんの滞在時間は長く、各ブースで楽しんでいただけたものと思います。

来場者の声

- ・ 育児の様々な情報が知れてうれしい
- ・ 参考になることが聞けて良かった
- ・ 風船がもらえたり、楽しい雰囲気でした
- ・ 子ども連れで参加できてよかった
- ・ これからもママのためのイベントを増やしてほしい

取組成果

ー 柏原市では、来場目標を50組としていたところ、目標を上回る54組（計108名）に来場いただき、就労意欲の喚起や多様な働き方の啓発に繋がったのではないかと思われます。

編集後記

ー 今回のようなブース形式のイベントは、ちほめん初の試みで正直不安もありました。ただ来場者の方から、「楽しいだけでなく仕事を考えるうえで為になる話が聞けて本当に良かった」という感謝の声をいただけたことが印象的でした。これからはちほめんはこうした地域の声を励みに、様々なジャンルの企画にチャレンジしていきます！

あなたの地域でも地方創生に関するご要望がございましたら下記の宛先までお問い合わせください。

近畿財務局・総務課企画係

06-6949-6390

kinzaikikaku@kk.lfb-mof.go.jp

ちほめんNEWSのバックナンバーは下記URLからご覧になれます。

<https://lfb.mof.go.jp/kinki/chiiki.html>

(おわり)